

ニュースレター 「かけはし」

記念すべき第一号 2012年1月号



こんにちは、自動盤専門商社の(株)鈴喜でございます。

今年度からニュースレターの発行をスタートさせていただきます。

昨年度は皆様に支えていただきましたお陰で、大震災・タイの洪水・超円高もなんとか乗り越えて来る事が出来ました。

お世話になりました皆様にまずお礼申し上げます。

今年で創業3年目になります、先行きの状況はとても楽観出来ませんが、なんとか飛躍の年にしたいと気持ちは前向きであります。

手始めに、ニュースレターを今年度から発行させていただき、皆様に忘れられない様、送らせていただきました。

皆様と自分を繋ぐ「かけはし」になってくれれば嬉しいと思いこの名前を付けました。

難しい事は私には書けません、みなさんの三時の休憩にでも読んでいただき、ほっと一息ついていただけるようなニュースレターの発行を目指します。

そういえば、私は高校時代には新聞部でした。忘れていた位、部活動には参加せず、友達と遊び呆けておりました。楽しかったですねあの頃、女の子と喫茶店でデートするのが大イベントでした。

もう少し親の言う事を聞いて“勉強しておけばよかったな”と今でも時々思います。

★★冬場のウォーキング★★

冬場のウォーキングは、夏場のウォーキングに比べて注意が必要です。

冬場は筋肉が固まっているためウォーキング前の準備運動をしっかり行いましょう。

また、汗をかきにくいために厚着してしまいがちですが、ウォーキングは徐々に体温が上がってきますので、汗をかき過ぎてしまい体調を崩してしまう原因にもなります。

気がつきにくいですが、冬場でも夏場と同じくらいの発汗量がありますので、ペットボトルなどの水分補給アイテムを携帯しましょう。

ウォーキング終了後に急激な体温の低下を防ぐために、お風呂は前もって準備しておきます。

入浴後の水分補給もお忘れなく！

[※裏面もあります。](#)

自動盤で使う切削油のお話です。（第一回目）

自動盤で使う切削油は皆さんご存じの様に大きく分けて2種類、油性・水溶性があります。冷却性を考えると断然水溶性がよいのですが、ガイドフッシュの焼付きや機械の錆や駆動部分のグリスの流れ出しもあり水溶性は機械の劣化も早めてしまいます。

私のお客様で自動車部品の一次メーカーさんでは、生産技術の担当者の方のこだわりから水溶性切削油を使用されておりました。

始めはいいのですが何年か経過しまして、回転工具やタレットの駆動部分のグリスの流出により、回転工具の修理頻度は増え、タレットの駆動部分も動きが悪くなり、ご満足いただけ無い時期がございました。

色々検討した結果、機械にルブリケーターを取り付けて各駆動部分にオイルミストを供給する対策を取り、問題はクリアされましたが、以前苦勞した事を思い出しました。

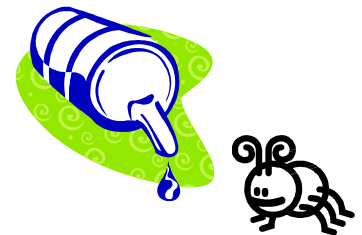
自動旋盤の業界で水溶性をご使用されておられるのは約1割程度です。

大型の旋盤では水溶性が多いのですが、自動盤ではガイドフッシュの焼き付き防止と機械劣化のリスクも高く、手が掛かってしまう事から9割の自動盤屋さんには油性の切削油をご使用されております。

炭素鋼やステン・難削材の加工には水溶性の方が優位な加工もあり、すこし残念です。

切削油には大雑把に次の様な効果があります。

- ※切削性が向上し、加工部品の精度・表面粗さがよくなります。
- ※切粉が上手く流せるから24時間連続加工が出来ます。
- ※切削磨耗が少なくなり、工具寿命が延びます。
- ※火災を防ぐ。



切削油の管理に気を付けているお客さまでも思わぬ事で切削油の吐出が止まり火災が発生する事があります、火の用心でございます。

とあるお客様では夏の夜、工場の明かりにつられカナブンが工場内に遊びに来ました。

多分プールだと思ったのでしょ、切削油タンクで泳いでいるうちに深みにはまり切削油モーターで押し出され切削油/スルの先端に詰まりハマリ込んでしまいました。

一か所ですが/スルからの給油が止まりドリルが折れ、朝氣が付き、幸い火災には繋がりませんでした。がまさかカナブンが詰まるとはねー。

そのお客様は信心深いお方でした。これも何かの縁だと思い、お盆の頃だったので念入りにカナブンを供養されたそうです。

次号では切削油の成分についてもう少し詳しくお話しさせていただきます。

お楽しみに！ お付き合いいただきありがとうございました！

発行者：自動旋盤専門商社 (株)鈴喜 鈴木佳之
(本社) 〒344-0116 埼玉県春日部市大倉 496-139
TEL 048-797-8801 E-mail:yoshiyuki@suzukipc.jp
FAX 048-797-8802 ブログ:http://ameblo.jp/jidousenban/
携帯 080-1611-1192 (24H 営業中) ↑ちょっと気恥ずかしいです
(営業所) 〒427-0054 静岡県島田市高砂町 6485-11
TEL 0547-54-4444 FAX 0547-54-4141

